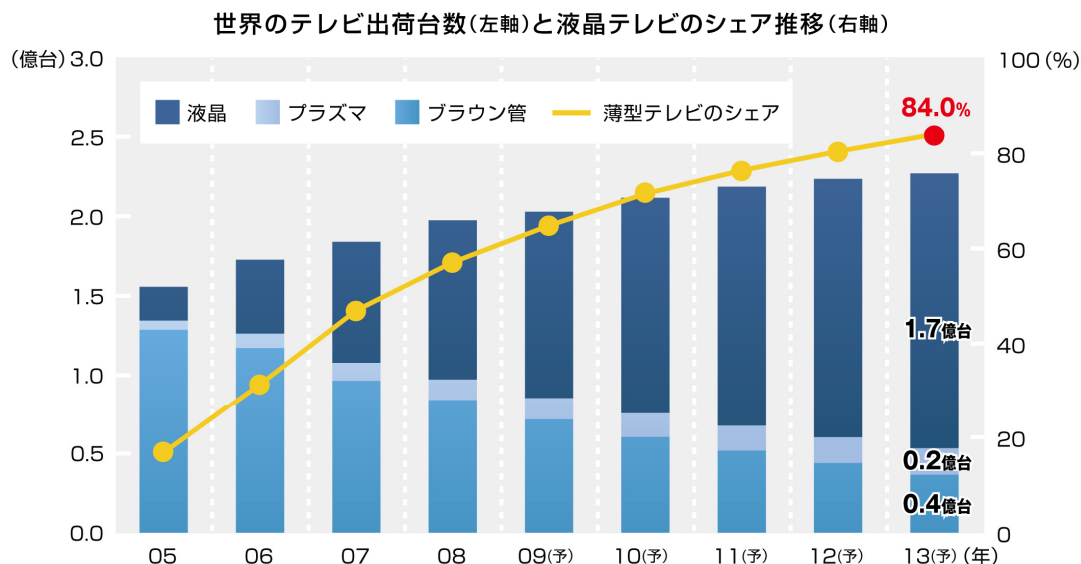


液晶テレビが販売延期になった理由

今春、日本の電機メーカーが液晶テレビの販売を延期するというニュースが相次ぎました。ソニーが液晶テレビの一部の機種の販売を4月から5月以降に延期し、パナソニックも6月に予定していた一部の機種の販売を9月に延期しました。発売を延期する理由は開発の遅れや品質の問題などが一般的ですが、「部品の調達の遅れ」や「部品の供給不足」が今回の理由です。

液晶テレビの部品が不足したのは、個人所得が増え、中間所得者数が拡大傾向にある、新興国でのテレビ販売が好調なことが主な理由として挙げられます。所得の増加が続く中国では昨年、販売額で液晶テレビがブラウン管テレビを上回りました。また、日本や韓国のテレビメーカーが、新興国の家電売り場で、上位モデルのテレビを競って販売していることも、部品の需給がひっ迫する背景となっています。

今後も、液晶テレビの販売の伸びが大きいと予想されています。新興国の所得が増加する一方で、家電製品向けの部品の生産能力の増強が遅れば、今回のテレビと同様に家電製品の販売延期のニュースが出てくるかもしれません。



出所：電子情報技術産業協会 期間：2005年～2013年（2009年から2013年までは予測値）
 経済、市場等に関する予測は、高い不確実性を伴うものであり、大きく変動する可能性があります。
 弊社および予測機関は、予測値の達成を保証するものではありません。

中国元の為替レートをウェブサイト「グローバルマップ」でチェック www.gsam.co.jp



Asset
Management

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社において入手した信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。本資料の一部または全部を、(I)複写、写真複写、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、(II)弊社の書面による許可なく再配布することを禁じます。

© Copyright 2010, The Goldman Sachs Group, Inc. All rights reserved. <審査番号: TK10060057>